

記入例1 (Iを受験する方)

(業務経歴証明書 R06)

業務経歴証明書

(I)を受験する場合は、A・B両要件が必要です。別途、(II)を受験することはできません((I)(II)併願不可)。

※ [ ] 部分は、プルダウンから選択

受験都市		東京都		受験番号		
受験資格区分	公共工事品質確保技術者 <input checked="" type="checkbox"/> (I) <input type="checkbox"/> (II) ← <input type="checkbox"/> 印			論文免除の場合※		
	品質確保技術者(II) 資格登録証の記載内容					
フリガナ	ゼンケン タロウ		発注機関について、応募要項P6~7(注3)以外の機関の経歴は認められません。		年 月 日 登録	
氏名	全 建 太 郎		(R06.06.30現在)			
現在の勤務先	〇〇県県土整備局		昭・平40年 9月20日		(59) 歳	
経歴番号	経歴時の勤務先 (派遣先等ではありません)	勤務先所在地 (市区町村まで)	地位 職名	発注機関名	期間・ 経験年数	
	【別表 立場			業務名*・工事名等		
受験資格A要件に該当する経歴・業務経験 (R06.6.30現在)						
A 1	〇〇土木事務所 河川課	〇〇県〇〇市	課長	〇〇県〇〇土木事務所 1)河川・砂防管内入札及び契約手続関係事務	H30年4月から R3年3月まで 3年0ヶ月	
	A-①発注関係事務に指導的立場					
A 2	〇〇県県土整備部 河川課	〇〇県〇〇市	課長補佐	〇〇県県土整備部 1)河川・砂防管内入札及び契約手続関係事務	R3年4月から R5年3月まで 2年0ヶ月	
	A-①発注関係事務に指導的立場					
A 3	〇〇県県土整備部 技術管理課	〇〇県〇〇市	課長補佐	〇〇県県土整備部 1)河川・砂防管内入札及び契約手続関係事務	R5年4月から R6年6月まで 1年3ヶ月	
	A-①発注関係事務に指導的立場					
A 4					年 月 から 年 月 まで 年 月	
	同時に複数の業務を担当した場合でも、期間を重複してカウントすることはできません。					
A 15					年 月 から 年 月 まで 年 月	
	A 合計 5年 3ヶ月					
受験資格B要件に該当する経歴・業務経験 (R06.06.30現在)						
B 1	〇〇県県土整備部 河川課	〇〇県〇〇市	課長補佐	〇〇県県土整備部 1)河川・砂防管内入札及び契約手続関係事務	R3年4月から R5年3月まで 2年0ヶ月	
	B-①総合評価等に係る発注関係事務に指導的立場					
B 5					年 月 から 年 月 まで 年 月	
	B 合計 2年 0ヶ月					

受験資格要件の区分(A・B)は、応募要項5~6ページを参照して下さい。(A:発注関係事務に関する経験の要件、B:品質確保に関する経験の要件)

上記のとおり相違ありません。

令和 6年 6月10日

申請者氏名 全 建 太 郎

印

上記のとおり間違いのないことを証明する。

令和 6年 6月10日

証明者官職氏名

〇〇県県土整備部

又は代表者氏名

部長 鈴 木 一 郎

印(公印、社印)

証明は、現在の勤務先又は証明書に記載した直近の勤務先から受けて下さい。

※論文免除を受ける場合は、品質確保技術者(II)の資格登録証のコピーを添付してください。

記入例 2 (Ⅱを受験する方)

(業務経歴証明書 R06)

(Ⅱ)を受験する場合は、A要件が必要です。  
また、(Ⅰ)と(Ⅱ)の併願はできません。

※          部分は、プルダウンから選択

受験都市		受験番号	
受験資格区分	公共工事/品質確保技術者 <input type="checkbox"/> (Ⅰ) <input checked="" type="checkbox"/> (Ⅱ) ← <input type="checkbox"/> 印	論文免除の場合※	
フリガナ	ゼンケン ジロウ	品確技術者 (Ⅱ) 資格登録証の記載内容	
氏名	全 建 次 郎	登録号	年月日登録
現在の勤務先	(株)〇〇設計事務所	年齢 (R06.06.30現在)	昭・平48年 9月20日 (51) 歳
経歴番号	経歴時の勤務先 (派遣先等ではありません)	勤務先所在地 (市区町村まで)	地位職名
経歴・業務経験 (R06.06.30現在)		発注機関名	期間・経験年数
受験資格A要件に該当する経歴・業務経験 (R06.06.30現在)		業務名*・工事名等	
A・1	〇〇コンサルタント(株)	〇〇県〇〇市 課長	〇〇地方整備局〇〇河川国道事務所 2)道路 〇〇共同溝設計業務 他
A-③設計業務の管理技術者			H30年4月から R2年3月まで 2年0ヶ月
A・2	〇〇コンサルタント(株)	〇〇県〇〇市 課長	〇〇地方整備局〇〇河川国道事務所 2)道路 国道〇号〇〇工区道路改良工事設計業務 他
A-③設計業務の管理技術者			R2年4月から R3年3月まで 1年0ヶ月
A・3	〇〇コンサルタント(株)	〇〇県〇〇市 課長	〇〇地方整備局〇〇河川国道事務所 〇〇河川国道事務所工事監督支援業務
A-③監督業務の管理技術者			R3年4月から R4年3月まで 1年0ヶ月
A・4	(株)〇〇設計事務所	〇〇県〇〇市 課長	〇〇地方整備局〇〇河川国道事務所 1)河川・砂防 平成〇年度〇〇河川国道事務所工事監督支援業務
A-③監督業務の管理技術者			R4年4月から R6年6月まで 2年3ヶ月
A・15	所定の「経歴番号」内で書ききれない場合は、複数の経歴・業務経験をまとめて記載して下さい。		年月から 年月まで 年月
A 合計			6年 3ヶ月
受験資格B要件に該当する経歴・業務経験 (R06.06.30現在)			
B・1	同時期に複数の業務を担当した場合でも、期間を重複してカウントすることはできません。		年月から 年月まで 年月
B・5			年月から 年月まで 年月
B 合計			年 ヶ月

受験資格要件の区分(A)は、応募要項5ページを参照して下さい。  
(A:発注関係事務に関する経験の要件)

上記のとおり相違ありません。  
令和 6年 6月10日

申請者氏名 全 建 次 郎 印

上記のとおり間違いのないことを証明する。  
令和 6年 6月10日  
証明者官職氏名  
又は代表者氏名

(株)〇〇設計事務所  
代表取締役 鈴木 二郎 印 (公印、社印)

証明は、現在の勤務先又は証明書に記載した直近の勤務先から受けて下さい。

【別表】の選択方法について

(業務経歴証明書 R06)

## 業 務 経 歴 証 明 書

※  部分は、プルダウンから選択

受験都市		受験番号	
受験資格区分	公共工事品質確保技術者 □(Ⅰ) □(Ⅱ) ← ■印	論文免除の場合※	
フリガナ		品確技術者(Ⅱ)資格登録証の記載内容	
氏名		登録番号 第 2 - 号	年月日登録
現在の勤務先		生年月日・年齢 (R06.06.30現在)	
経歴番号	経歴時の勤務先 (派遣先等ではありません)	勤務先所在地 (市区町村まで)	地位 職名
		【別表】	業務名・工事名等
		立場	期間・ 経験年数
受験資格A要件に該当する経歴・業務経験 (R06.06.30現在)			
A・1			年 月から 年 月まで 年 月 日

カーソルを【別表】の欄へあわせると、項目の選択の表示があらわれます。

(業務経歴証明書 R06)

## 業 務 経 歴 証 明 書

※  部分は、プルダウンから選択

受験都市		受験番号	
受験資格区分	公共工事品質確保技術者 □(Ⅰ) □(Ⅱ) ← ■印	論文免除の場合※	
フリガナ		品確技術者(Ⅱ)資格登録証の記載内容	
氏名		登録番号 第 2 - 号	年月日登録
現在の勤務先		生年月日・年齢 (R06.06.30現在)	
経歴番号	経歴時の勤務先 (派遣先等ではありません)	勤務先所在地 (市区町村まで)	地位 職名
		【別表】	業務名・工事名等
		立場	期間・ 経験年数
受験資格A要件に該当する経歴・業務経験 (R06.06.30現在)			
A・1			年 月から 年 月まで 年 月 日
A・2			年 月から 年 月まで 年 月 日
A・3			年 月から 年 月まで 年 月 日
A・4			年 月から 年 月まで 年 月 日

▼をクリックすると、プルダウンメニューの表示があらわれます。次に、【別表】土木工事の分野を選択

- 5) 港湾・空港
- 1) 河川・砂防
- 2) 道路
- 3) 都市計画
- 4) 上下水道
- 5) 港湾・空港
- 6) 機械(土木)
- 7) 電気電子
- 8) 農業土木

- 1) 河川・砂防・海岸
- 2) 道路
- 3) 都市計画・地域計画・公園
- 4) 上下水道(土木工事関連)
- 5) 港湾・空港
- 6) 機械(土木工事関連)
- 7) 電気電子(土木工事関連)
- 8) 農業土木
- 9) 森林土木
- 10) 水産土木

【プルダウンメニューについて】

記載の経歴とP6の【別表】土木工事の分野をよく読み選択して下さい。  
(発注者の方など、記入される経歴が幅広い分野にまたがる場合、  
主な分野を選択して下さい。)

# 「立場」の選択方法について

(業務経歴証明書 R06)

## 業務経歴証明書

※   部分は、プルダウンから選択

受験都市	受験番号	
受験資格区分	公共工物品質確保技術者 □ (I) □ (II) ← ■印	論文免除の場合※
		品確技術者 (II) 資格登録証の記載内容
フリガナ	登録	号 年 月 日 登録
氏名	年齢 (R06.06.30現在)	年 ( ) 月 ( ) 日 登録
現在の勤務先	昭・平 年 月 日 ( ) 歳	
経歴番号	発注機関名	期間・経験年数
	【別表】 業務名・工事名等	
	立場	
受験資格要件に該当する経歴・業務経歴 (R06.06.30現在)		
A・1		年 月 日から 年 月 日まで 年 月 日 登録
A・2		年 月 日から 年 月 日まで 年 月 日 登録
A・3		年 月 日から 年 月 日まで 年 月 日 登録

カーソルを「立場」の欄へあわせると、項目の選択の表示があらわれます。

▼をクリックすると、プルダウンメニューの表示があらわれます。次に、「立場」を選択

項目の選択  
右の(▼)プルダウンメニューより該

受験資格A要件に該当する経歴・業務経歴 (R06.06.30現在)

A・1		年 月 日から 年 月 日まで 年 月 日 登録
A・2		年 月 日から 年 月 日まで 年 月 日 登録
A・3		年 月 日から 年 月 日まで 年 月 日 登録

### 【プルダウンメニューについて】

記載の経歴とP5～P6の資格要件をよく読み選択して下さい。

(下記に該当しない場合は、資格要件を満たしません)

- A要件**
- A-①発注関係事務に指導的立場
  - A-②発注関係事務の担当者
  - A-③設計業務の管理技術者
  - A-③積算業務の管理技術者
  - A-③監督業務の管理技術者
  - A-③検査業務の管理技術者
  - A-④総合評価等に係る技術審査業務の管理技術者
  - A-⑤CM業務の管理技術者
  - A-⑥事業促進PPPの管理技術者
  - A-⑥事業促進PPPの主任技術者
  - A-⑦設計業務の担当技術者
  - A-⑦積算業務の担当技術者
  - A-⑦監督業務の担当技術者
  - A-⑦検査業務の担当技術者
  - A-⑦総合評価等に係る技術審査業務の担当技術者
  - A-⑦CM業務の担当技術者
  - A-⑦事業促進PPPの担当技術者
  - A-⑧総合評価(プロポーザル)に係る技術提案の作成、かつ総合評価(プロポーザル)又はそれに準ずる方式で発注業務の管理技術者
  - A-⑨公共工事の主任技術者
  - A-⑩公共工事の監理技術者
  - A-⑪公共工事の施工管理に関する担当者
  - B-①総合評価等に係る発注関係事務に指導的立場
  - B-②業務発注における総合評価(プロポーザル)又はそれに準ずる方式に係る発注関係事務に指導的立場
  - B-③総合評価等に係る技術審査業務の管理技術者
  - B-④総合評価(プロポーザル)に係る技術提案の作成、かつ総合評価(プロポーザル)又はそれに準ずる方式で発注業務の管理技術者
  - B-⑤CM業務の管理技術者
  - B-⑥事業促進PPPの管理技術者
  - B-⑥事業促進PPPの主任技術者
  - B-⑦管理技術者を指導する立場
  - B-⑧総合評価に係る技術提案の作成、かつ総合評価で発注工事の監理技術者
  - B-⑨監理技術者を指導する立場

- B要件**
- B-①総合評価等に係る発注関係事務に指導的立場
  - B-②業務発注における総合評価(プロポーザル)又はそれに準ずる方式に係る発注関係事務に指導的立場
  - B-③総合評価等に係る技術審査業務の管理技術者
  - B-④総合評価(プロポーザル)に係る技術提案の作成、かつ総合評価(プロポーザル)又はそれに準ずる方式で発注業務の管理技術者
  - B-⑤CM業務の管理技術者
  - B-⑥事業促進PPPの管理技術者
  - B-⑥事業促進PPPの主任技術者
  - B-⑦管理技術者を指導する立場
  - B-⑧総合評価に係る技術提案の作成、かつ総合評価で発注工事の監理技術者
  - B-⑨監理技術者を指導する立場
  - 3. 総合評価に係る委員会の外部委員